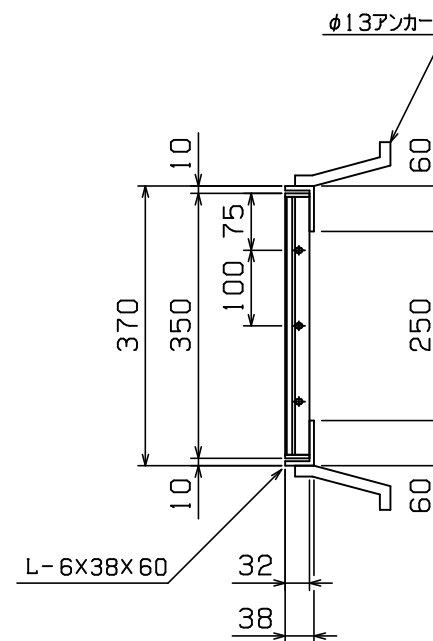
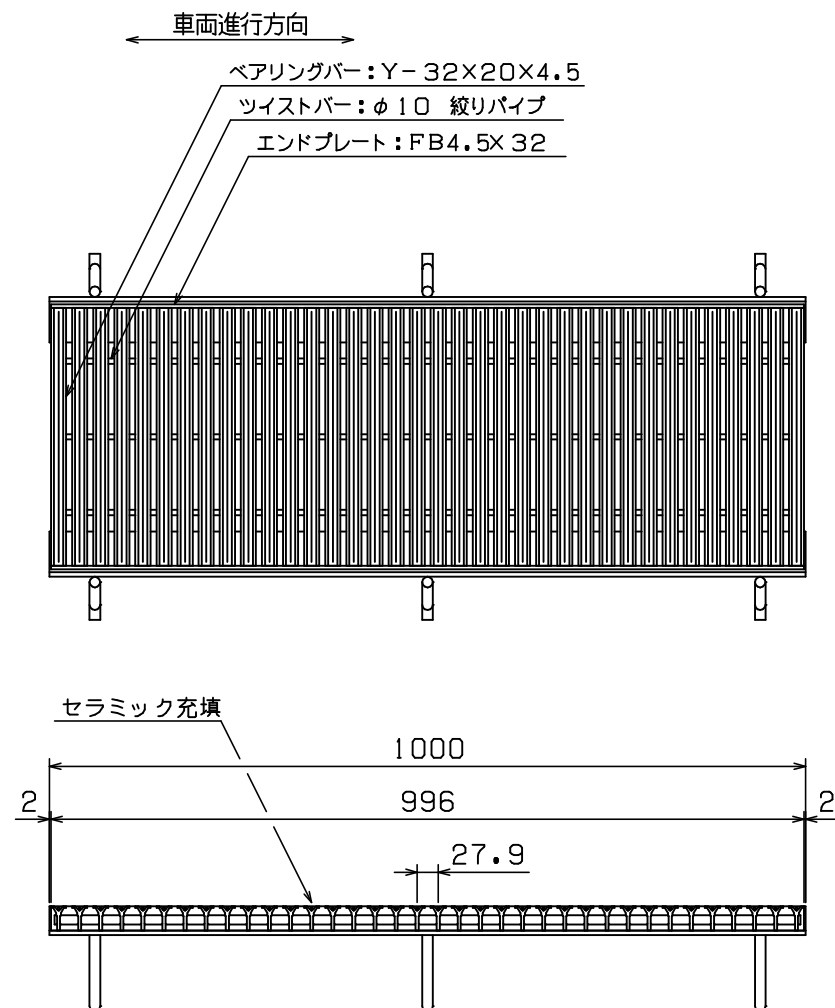


本体重量: 21.0Kg
受枠重量: 9.5Kg

<表面処理>

本体: 溶融亜鉛メッキ(セラミック充填)
受枠: 黒ペイント塗装

担当	製図	検図	尺度	作図日	工事名
	岡本	戸田	1/10	年 月 日	
タイヘイグレーチング 石田鉄工株式会社					図面番号 TYBHC32-2.5 T-2 側
					図面名称 TYBHC 350X 996X 32 Lアングル

◇ 荷 重 計 算 ◇

設計条件

荷重基準: 鋼道路橋等設計示方書による

荷 重: T-2 (後輪一輪荷重: 800Kg)

載荷寸法: 200mm×160mm (等分布負載)

許容応力: $\sigma_b = 18.0 \text{ Kg/mm}^2$ (SS400使用)

衝撃係数: $i = 0.0$

スパン: $L = 250 \text{ mm}$

W : 主部材が支える最大後輪一輪荷重(Kg)

N : 荷重を受ける主部材本数

(Z) : 主部材断面係数(mm^3)

S : 溝幅方向載荷寸法(mm)

荷重計算

「側 溝」(溝幅>載荷寸法Sの場合)

$$W = \frac{8 \sigma_b Z}{2L - S} = \frac{8 \times 18 \times Z}{2 \times 250 - 160} = 0.424 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 8 \times 1.189 \times 10^3 = 9.51 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.424 \times 9.51 \times 10^3 = 4.03 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$\begin{aligned} T &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W \\ &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 4.03 \times 10^3 \\ &= 10.1 > 2 \end{aligned}$$

以上より T-2 となる